

令和7年第1回滝川市議会定例会市政執行方針等に対する質問

質 問 順 位	1	質 問 者	寄 谷 猛 男 議員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
1. 市政運営の基本的な考え方	1. 滝川駅周辺地区再生整備事業の一旦停止について	1. 現在策定を進めている滝川駅周辺地区再生整備基本計画に基づく滝川駅周辺地区再生整備事業については、一旦停止するとした。しかし、まちの賑わいづくりやホールを切望する市民の要求は高まっている。やむなくハード面は一旦停止するとしても、市民参加のまちづくりに向けた機会を確保・維持すべく、再開までの間、市主催のワークショップを今後も継続的に実施する必要があると思うが、考えを伺う。		
2. 健康で、優しく、安全に暮らせるまち	1. 滝川市立病院について	1. 院内に経営改善検討会議を設置し、収支改善に向けた取り組みを徹底するとしている。すでに滝川市立病院経営強化プランに取り組むなかで、大幅な収支改善は見込めるのか考えを伺う。		
		2. 収支改善に向けた取り組みのなかで、不採算部門の縮小などを考えているのかを伺う。また、不採算部門を縮小とした場合、地域の基幹病院としての安定的な医療を提供する責務を果たすことができるのか考えを伺う。		
3. 都市と農村が調和し、便利で、快適なまち	1. 市内バス路線の運行について	1. 市内バス路線の滝川市内線については、冬季は滝川西高校生徒の通学便確保の影響により朝8時台の便がなく、9時台の便が混む状況である。令和7年度からは市が運行主体となり民間事業者に運行管理などを委託するとして、その際、市民の生活に極力影響がないよう、委託事業者と連携し、安全かつ安定的な運行の継続に努めるとしているが、運行時刻等あらためて利用者の声を聴くことについて考えを伺う。		

質 問 順 位	1	質 問 者	寄 谷 猛 男 議 員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
	2. 子育て世帯の住環境に対する支援について	1. すぐには住宅を取得せずに、当面は公営住宅に居住する子育て世帯がいる。その中には一定の所得があり、家賃が高めに設定されている世帯もあるが、昨今の物価高騰により支出が増え、家計が圧迫されたために家賃の低い他市町への転居を検討している世帯もある。他市町への人口流出を防ぎ、公営住宅での定住を促進するため、子育て世帯の家賃を減免するなどの対応が必要と思うが、考えを伺う。		
	3. 空家等対策について	1. 空家等対策については、著しく保安上危険となるおそれのある特定空家等の代執行による除去などが行われているが、空家数は地域による偏在があり、地域住民の生命と財産を守り、生活環境を保全するためには、地域単位のさらなる対策を考えていかなければならないと思うが、考えを伺う。		
4. 学校教育について	1. 不登校について	1. 全ての不登校の子どもが学びたいときに学べる環境を整えることは必要なことだが、不登校にいたる子どもが増加し、それぞれ異なる事情を抱えている状況のもとで、子どもたちの支援に必要な職員は確保できているのか。また、不登校の子どもを持つ保護者がオンラインで教育相談できる仕組みづくりなど、相談窓口の整備を進めるとあるが、その内容について伺う。		
5. 社会教育について	1. 戦後 80 年の平和を考える機会の創出について	1. 特別展「戦後 80 年 たしか戦争の記憶」を開催し、戦時下のまちの様子を記録した写真や資料等を展示するなど、当時の滝川を振り返り、戦後 80 年の平和について考える機会を創出するとしている。戦争を経験した市民は健在であり、記録されていない記憶もある。その体験を聞き取り、記録し、後世に残すことが必要だが、考えを伺う。		